

# 歴史講演会 「考古学からみる



# 城のつくり方」

後援：柏市教育委員会



松ヶ崎城跡の発掘風景

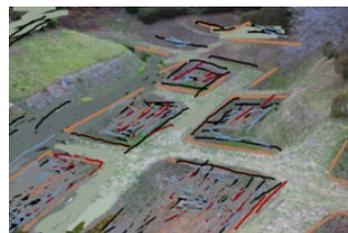
日本全国には4万以上ともいわれる、多くのお城がありました。その殆どが戦国期のものです。今回の講演会では、中世考古学の専門家である間宮正光氏を講師にお招きし、考古学の観点で中世城郭にアプローチします。

皆さん、お城がどのようにつくられたかご存知でしょうか。文献から当時の城を知る手掛かりは少なく、発掘調査の成果を検討するしかありません。

今回の講演は、近年蓄積されつつある発掘資料をもとに、土木技術や構造から東葛地域の戦国の城をみるものです。東葛地域ではどのような技術で城が築かれ、そこに独自性はあったのか。城のつくり方を知ると城の魅力が倍増し、地域の歴史がみえてきます。

日 時：2024年7月14日（日）13時30分～16時15分  
(13時15分開場)

場 所：アミュゼ柏 2F クリスタルホール  
千葉県柏市柏6丁目2番22号  
(柏駅東口より徒歩7分。近隣に有料駐車場あり)



障子堀

講 師：間宮 正光氏（日本考古学協会会員）

ギター弾き語り：有吉かつこさん（フォークシンガー）  
オリジナル曲を中心にフォーク・ポップスなどコンサート多数



参加費：500円（資料代込）

なお当日会誌をご購入頂ける場合は会誌も500円の特別価格で頒布します  
※参加申し込みは不要です。直接会場へお越しください。



主催：手賀沼と松ヶ崎城の歴史を考える会

(URL: [http:// www.matsugasakijo.net/](http://www.matsugasakijo.net/))

お問い合わせ先 info@matsugasakijo.net TEL 森 090-3579-5185